

令和2(2020)年度 事業報告

公益目的事業 (交通及び古瓦研究に関する学術振興事業)

1 交通・古瓦に関する顕彰事業 (住田奨励賞)

交通に関する各分野(鉄道、海事、航空、物流)及び古瓦・考古学において、優れた功績を残し社会に大きな貢献をした著作、論文、研究、着想等に対し顕彰を行った。

(1) 鉄道奨励賞

【学術論文部門】

・菅沼 明正

「紀元二六〇〇年における奈良県の「聖地」参拝者像」

(『交通史研究』95号、35-60頁 2019/09)

【図書部門】

・青木 真美

『ドイツにおける運輸連合制度の意義と成果』(日本経済評論社 2019/08)

【展示・企画部門】

・特定非営利活動法人汽車倶楽部の九州北部における車両などの保存・修復活動
(福岡県直方市大字頓野 550-1)

(2) 海事奨励賞 (海事、海事史、海事技術)

【海事】

・重松 徹：監修 株式会社浅井市川海損精算書：編著

『海損清算人が解説する共同海損実務ガイドンス』(成山堂書店 2020/03)

【海事史】

・該当なし

【海事技術】

・増山 豊

『帆走工学—セーリングヨットの設計と性能—』(海文堂出版 2020/04)

(3) 航空奨励賞

・洪武 容

『日本の航空産業』(中央公論新社 2020/04)

(4) 物流奨励賞

・本奨励賞の業務委託先である日本貨物鉄道株式会社において、新型コロナウイルスの影響により業務日程調整等が困難となり中止

(5) 古瓦・考古学研究奨励賞

・東国古代遺跡研究会

『古代東国の国分寺瓦窯』(高志書院 2019/05)

2 交通図書の発刊事業（交通ボックス）

さまざまな交通に関する知識や情報を、わかりやすく提供することを目的に「交通ボックス」を発刊するものだが、新型コロナウイルスの影響もあり、今年度は発刊に至らなかった。

3 海事・古瓦資料の公開事業

故住田正一が収集した海事と古瓦の研究資料を、展示・保存施設を有する自治体に寄託し、学術的に優れた一級資料を展示した。

（1）古瓦関係資料 ・ 武蔵国分寺跡資料館へ寄託中

（2）海事関係資料 ・ 大和ミュージアム（呉市海事歴史科学館）へ寄託中

収益事業（不動産貸付事業）

公益事業の事業活動資金に充てるため、住宅の貸付事業を実施した。

令和2(2020)年度事業報告書において、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。